

希少疾患に対する 拡大新生児スクリーニング検査



京大病院キャラクター
みどぶう

現在、すべての新生児に対して、先天性代謝異常症など20疾患を対象とした、新生児マススクリーニング検査（公費）を行っています。

希望者には、追加料金をいただき、上記検査にあわせて、

- ◆重症複合免疫不全症（SCID）
- ◆脊髄性筋萎縮症（SMA）
- ◆ライソゾーム病（ポンペ病、ムコ多糖症）

の拡大新生児スクリーニング検査が2024年4月1日から可能になります。

	拡大新生児スクリーニング（2024年4月1日～）
対象疾患	・ 重症複合免疫不全症（SCID） ・ 脊髄性筋萎縮症（SMA） ・ ライソゾーム病（ポンペ病、ムコ多糖症） ※ファブリー病は含みません
検査料	15,070円

検査申し込みの手順

当院でご出産された後に、医療スタッフから、拡大新生児スクリーニング検査の説明と同意書をお渡しします。検査に同意される場合は、同意書にご記入いただき、現行の公費マススクリーニング検査と併せて、ろ紙血採血を行います。

検査は自費診療にです。

他院で出生された方で検査をご希望の場合、当院小児科外来で検査が可能です。

自費診療になりますので、上記費用に初診料・診療費等が加算されます。

紹介状をご用意の上、地域連携室を通して、小児科外来を予約してください。

紹介状がない場合は、選定療養費が別途必要ですので、ご注意ください。

お問い合わせ先：京都大学医学部附属病院 075-751-3709（小児科受付）